

九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和5年度分：速報)

<対世界>

○輸出総額:11兆9,931億円(伸率: +11.0%) ⇒ 3年連続のプラス

・順位:1位

【順位は、昭和54(1979)年度以降45年による。以下同じ。】

・増加品目:自動車(同+42.0%)、半導体等電子部品(同+18.2%)

○輸入総額:10兆9,883億円(伸率: ▲12.6%) ⇒ 3年ぶりのマイナス

・順位:2位

・減少品目:石炭(同▲43.6%)、原粗油(同▲16.7%)

○差引額:1兆48億円 ⇒ 2年ぶりの輸出超過

・順位:8位

為替レート: 2023年度:143.79円/ドル(2022年度:135.05円/ドルと比べ6.5%の円安)

<品目別動向>

○輸出

自動車(2兆3,811億円→3兆3,810億円、伸率: +42.0%)は、アメリカ(5,780億円→9,017億円、同+56.0%)及び中国(6,821億円→8,588億円、同+25.9%)向けが増加し、2年連続のプラスとなった。

また、半導体等電子部品(1兆3,049億円→1兆5,421億円、同+18.2%)は、ベトナム(2,735億円→4,144億円、同+51.5%)及び香港(2,834億円→3,833億円、同+35.3%)向けが増加し、3年連続のプラスとなった。

一方、石油製品(2,650億円→1,101億円、同▲58.4%)は、オーストラリア(462億円→113億円、同▲75.5%)及びシンガポール(392億円→81億円、同▲79.4%)向けが減少し、3年ぶりのマイナスとなった。

○輸入

石炭(4,632万MT→3,975万MT、伸率: ▲14.2%、2兆1,873億円→1兆2,326億円、同▲43.6%)は、数量、価額ともに減少し、3年ぶりのマイナスとなった。

また、原粗油(3,473万KL→3,263万KL、同▲6.1%、3兆428億円→2兆5,336億円、同▲16.7%)は、数量、価額ともに減少し、3年ぶりのマイナスとなった。

一方、半導体等電子部品(5,390億円→6,278億円、同+16.5%)は、台湾(4,113億円→5,183億円、同+26.0%)及びアメリカ(18億円→45億円、同2.4倍)からが増加し、5年連続のプラスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年度比

九州経済圏貿易概況 (令和5年度分速報)

1 総額

区分	価額 (億円)		伸率	全国シェア
輸出	119,931	3年連続のプラス	+ 11.0%	11.7%
輸入	109,883	3年ぶりのマイナス	▲ 12.6%	10.1%
差引	10,048	2年ぶりの輸出超過	—	

※為替レート (税関長公示レートの平均値)

2023年度 : 143.79円/ドル (2022年度 : 135.05円/ドルと比べ6.5%の円安)

2 品目動向

輸出	品目	価額 (億円)		伸率	寄与度
増加1位	自動車	33,810	2年連続のプラス	+ 42.0%	9.3
	乗用車	33,123	3年連続のプラス	+ 42.5%	9.1
増加2位	半導体等電子部品	15,421	3年連続のプラス	+ 18.2%	2.2
	IC	14,952	3年連続のプラス	+ 20.1%	2.3
減少1位	石油製品	1,101	3年ぶりのマイナス	▲ 58.4%	▲ 1.4
	軽油	430	3年ぶりのマイナス	▲ 64.5%	▲ 0.7

輸入	品目	価額 (億円)		伸率	寄与度
増加1位	半導体等電子部品	6,278	5年連続のプラス	+ 16.5%	0.7
	IC	5,722	3年連続のプラス	+ 21.8%	0.8
減少1位	石炭	12,326	3年ぶりのマイナス	▲ 43.6%	▲ 7.6
	一般炭	7,053	3年ぶりのマイナス	▲ 52.7%	▲ 6.2
減少2位	原粗油	25,336	3年ぶりのマイナス	▲ 16.7%	▲ 4.1

3 主要品目

輸出	品目	価額 (億円)		伸率	構成比
1位	自動車	33,810	2年連続のプラス	+ 42.0%	28.2%
2位	半導体等電子部品	15,421	3年連続のプラス	+ 18.2%	12.9%
3位	鉄鋼	9,006	3年ぶりのマイナス	▲ 7.0%	7.5%

輸入	品目	価額 (億円)		伸率	構成比
1位	原粗油	25,336	3年ぶりのマイナス	▲ 16.7%	23.1%
2位	石炭	12,326	3年ぶりのマイナス	▲ 43.6%	11.2%
3位	金属鉱及びくず	9,954	4年ぶりのマイナス	▲ 3.1%	9.1%

※製品輸入比率 : 35.7% (全国60.9%)

4 主要地域別動向

アジア

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	73,074	4年連続のプラス	+ 3.6%	13.7%
輸入	43,158	3年ぶりのマイナス	▲ 2.8%	8.4%
差引	29,917		+ 14.6%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	11,251	11年連続のプラス	+ 26.2%	3.3
増加2位	半導体等電子部品	14,932	3年連続のプラス	+ 16.7%	3.0
減少1位	鉄鋼	5,269	3年ぶりのマイナス	▲ 15.8%	▲ 1.4

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等電子部品	5,975	7年連続のプラス	+ 16.6%	1.9
減少1位	石炭	1,459	3年ぶりのマイナス	▲ 60.3%	▲ 5.0
減少2位	無機化合物	1,280	3年ぶりのマイナス	▲ 27.7%	▲ 1.1

中華人民共和国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	25,003	4年連続のプラス	+ 9.3%	13.7%
輸入	15,590	3年ぶりのマイナス	▲ 1.2%	6.4%
差引	9,412		+ 32.4%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	8,588	2年ぶりのプラス	+ 25.9%	7.7
増加2位	半導体等製造装置	3,563	2年連続のプラス	+ 66.5%	6.2
減少1位	鉄鋼	762	2年連続のマイナス	▲ 32.5%	▲ 1.6

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車の部分品	1,266	3年連続のプラス	+ 42.5%	2.4
減少1位	無機化合物	1,085	3年ぶりのマイナス	▲ 29.3%	▲ 2.8
減少2位	半導体等電子部品	598	2年ぶりのマイナス	▲ 26.0%	▲ 1.3

大韓民国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	17,413	4年ぶりのマイナス	▲ 5.1%	26.4%
輸入	4,712	3年連続のプラス	+ 0.6%	10.6%
差引	12,701		▲ 7.1%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	科学光学機器	1,323	2年ぶりのプラス	+ 37.3%	2.0
減少1位	半導体等製造装置	3,798	2年ぶりのマイナス	▲ 13.7%	▲ 3.3
減少2位	半導体等電子部品	3,995	5年ぶりのマイナス	▲ 11.7%	▲ 2.9

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	鉄鋼	718	3年連続のプラス	+ 7.0%	1.0
増加2位	自動車の部分品	230	2年連続のプラス	+ 21.8%	0.9
減少1位	有機化合物	229	3年ぶりのマイナス	▲ 53.0%	▲ 5.5

アメリカ合衆国

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	15,875	3年連続のプラス	+ 32.8%	7.6%
輸入	6,971	3年連続のプラス	+ 10.2%	5.9%
差引	8,904		+ 58.3%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	9,017	2年連続のプラス	+ 56.0%	27.1
増加2位	映像機器	219	2年連続のプラス	5.3 倍	1.5
減少1位	石油製品	10	3年ぶりのマイナス	▲ 96.0%	▲ 2.0

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	原粗油	908	2年連続のプラス	+ 91.7%	6.9
増加2位	石炭	850	2年連続のプラス	+ 70.5%	5.6
減少1位	石油製品	397	7年ぶりのマイナス	▲ 23.8%	▲ 2.0

EU (欧州連合)

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	10,310	3年連続のプラス	+ 29.9%	9.7%
輸入	2,678	2年ぶりのプラス	+ 22.9%	2.4%
差引	7,632		+ 32.6%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	3,704	2年連続のプラス	+ 45.9%	14.7
増加2位	船舶	612	2年連続のプラス	2.4 倍	4.5
減少1位	鉄鋼	755	5年ぶりのマイナス	▲ 14.6%	▲ 1.6

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	半導体等製造装置	118	3年連続のプラス	60.7 倍	5.3
増加2位	自動車の部分品	123	2年ぶりのプラス	+ 85.3%	2.6
減少1位	石油製品	39	2年連続のマイナス	▲ 59.6%	▲ 2.6

中東

区分	価 額 (億円)		伸 率	全 国 シェア
輸出	4,352	3年連続のプラス	+ 22.7%	12.0%
輸入	28,426	3年ぶりのマイナス	▲ 14.8%	21.6%
差引	▲ 24,074		▲ 19.2%	

輸出	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	自動車	3,267	3年連続のプラス	+ 29.7%	21.1
増加2位	鉄鋼	311	2年連続のプラス	+ 8.2%	0.7
減少1位	原動機	46	2年連続のマイナス	▲ 12.1%	▲ 0.2

輸入	品 目	価 額 (億円)		伸 率	寄与度
増加1位	石油製品	3,574	3年連続のプラス	+ 2.9%	0.3
減少1位	原粗油	24,005	3年ぶりのマイナス	▲ 16.5%	▲ 14.2
減少2位	液化石油ガス	133	3年ぶりのマイナス	▲ 45.9%	▲ 0.3

【参考】過去20年の貿易額推移

(単位：億円)

年 度	輸 出 総 額		輸 入 総 額		差 引 額	
		伸 率		伸 率		伸 率
2003年度	50,114	+ 8.3%	38,994	+ 0.1%	11,120	+ 52.2%
2004年度	57,121	+ 14.0%	46,935	+ 20.4%	10,186	▲ 8.4%
2005年度	63,157	+ 10.6%	63,261	+ 34.8%	▲ 104	—
2006年度	72,585	+ 14.9%	72,406	+ 14.5%	178	—
2007年度	82,533	+ 13.7%	84,190	+ 16.3%	▲ 1,657	—
2008年度	71,568	▲ 13.3%	81,998	▲ 2.6%	▲ 10,430	6.3 倍
2009年度	61,264	▲ 14.4%	57,286	▲ 30.1%	3,979	—
2010年度	71,042	+ 16.0%	67,036	+ 17.0%	4,007	+ 0.7%
2011年度	69,843	▲ 1.7%	76,429	+ 14.0%	▲ 6,586	—
2012年度	66,947	▲ 4.1%	75,468	▲ 1.3%	▲ 8,522	+ 29.4%
2013年度	76,483	+ 14.2%	90,470	+ 19.9%	▲ 13,987	+ 64.1%
2014年度	78,630	+ 2.8%	83,288	▲ 7.9%	▲ 4,658	▲ 66.7%
2015年度	76,938	▲ 2.2%	67,128	▲ 19.4%	9,810	—
2016年度	77,933	+ 1.3%	57,892	▲ 13.8%	20,041	2.0 倍
2017年度	88,615	+ 13.7%	67,609	+ 16.8%	21,006	+ 4.8%
2018年度	90,157	+ 1.7%	73,988	+ 9.4%	16,169	▲ 23.0%
2019年度	83,522	▲ 7.4%	66,147	▲ 10.6%	17,374	+ 7.5%
2020年度	76,397	▲ 8.5%	54,398	▲ 17.8%	21,999	+ 26.6%
2021年度	90,445	+ 18.4%	81,462	+ 49.8%	8,983	▲ 59.2%
2022年度	108,082	+ 19.5%	125,712	+ 54.3%	▲ 17,630	—
2023年度	119,931	+ 11.0%	109,883	▲ 12.6%	10,048	—

注) 1 九州経済圏は、福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、山口、沖縄の9県

注) 2 伸率及び増加・減少は、すべて対前年度比
伸率の欄の倍数表示は、前年度に対する倍率を示す

注) 3 寄与度は、総額の伸率に対する各品目の影響の度合いを示すもの

$$\text{寄与度} = \frac{\text{当年度の品目の価額} - \text{前年度の品目の価額}}{\text{前年度の総額}} \times 100$$



※本資料に関する問い合わせ先
門司税関 調査部 調査統計課 一般統計係 TEL 050-3530-8380
(「門司税関ホームページ」 <http://www.customs.go.jp/moji/>)